

2017年度 西洋中世学会 若手セミナー

古典再読：チャールズ・H・ハスキンス『十二世紀ルネサンス』を読み直す

日時：2018年1月20日（土）13:30～17:30（13:10 開場）

会場：同志社大学今出川キャンパス 至誠館3階 会議室

交通アクセス：<https://goo.gl/ycE9Yg>（地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩1分）

プログラム

13:30-13:45 趣旨説明

13:45-14:20 小野賢一氏（愛知大学准教授，西欧中世教会史）

「21世紀の12世紀ルネサンス論：教会史の視点から」

14:25-15:00 アダム・タカハシ氏（東洋大学国際哲学研究センター客員研究員，西欧中世自然哲学史）

「ハスキンスが見たものの現在：哲学・科学・翻訳」

15:05-15:40 岡北一孝氏（日本学術振興会特別研究員PD（大阪大学），15世紀イタリア建築史）

「『十二世紀ルネサンス』の波及：12世紀ローマの建築と「ルネサンス」」

15:40-16:00 休憩

16:00-16:30 パネルディスカッション

16:30-17:00 グループディスカッション

17:00-17:30 グループディスカッションのまとめ

- セミナーの参加費は無料です。
- セミナー終了後には会場近辺で懇親会を開催予定です。
- おおまかな人数の把握のため、懇親会の出欠も合わせて、参加をご希望の方は西洋中世学会ウェブサイト（<http://www.medievalstudies.jp/>）より「参加登録フォーム」に従って事前にご登録ください。1月10日（水）を〆切といたしますが、当日参加も可能です。
- 報告部分についてはUstream 配信を予定しています。当日学会ウェブサイトよりご覧ください。ただし会場参加の議論については配信いたしませんので、議論への参加をご希望の方はぜひご来場ください。またUstream配信は失敗する可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

再読対象本に関する書誌情報

※「十二世紀ルネサンス」を冠した書籍は多数ありますので、お間違えのないようご注意ください。

原著

- Charles Homer Haskins. *The Renaissance of the Twelfth century*. Harvard University Press, 1927.

日本語訳

- 野口洋二訳『十二世紀ルネサンス』創文社，1985年。
- 別宮貞徳・朝倉文市訳『十二世紀ルネサンス』みすず書房，1989年【本訳書は1997年にみすず書房新装版，また2017年に『十二世紀のルネサンス ヨーロッパの目覚め』というタイトルで講談社学術文庫版も刊行されています。伊東俊太郎著『十二世紀ルネサンス』（2006年刊）とは異なりますので、ご注意ください】。

関連書籍

- 伊東俊太郎著『十二世紀ルネサンス』岩波書店，1993年（講談社学術文庫版，2006年）。
- ジャック・ヴェルジェ著（野口洋二訳）『入門 十二世紀ルネサンス』創文社，2001年。
- 甚野尚志著『十二世紀ルネサンスの精神——ソールズベリのジョンの思想構造』知泉書館，2009年。
- チャールズ・ホーマー・ハスキンス著（青木靖三・三浦常司訳）『大学の起源』八坂書房，2009年。
- デイヴィッド・ラスカム著（鶴島博和・吉武憲司編訳，平田耀子・赤江雄一・将基面貴巳訳）『十二世紀ルネサンス——修道士，学者，そしてヨーロッパ精神の形成』慶應義塾大学出版会，2000年。
- Robert L. Benson and Giles Constable (eds), *Renaissance and Renewal in the Twelfth Century*, Cambridge, Mass.: Harvard University Press, 1982.

主催：西洋中世学会若手セミナー実行委員会

問い合わせ：実行委員長 松本涼（福井県立大学）matumoto@fpu.ac.jp

西洋中世学会ウェブサイト：<http://www.medievalstudies.jp/>
